

# 第14回 人形供養祭

今年も開催します!!

花ぜんセレモニーでは、古くなられた人形たちを集めて、人形供養法要を執り行っております。天寿を全うしたお人形・ぬいぐるみに感謝の気持ちを込めて送り出しましょう。

今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、お人形のみのお預かりとなります。尚、ガラスケースに入っている場合はケースより出してビニール袋に収めてお持ちください。

お人形はビニール袋に収めたままお飾りしてご供養させていただきます。

読経の立会に於かれましては、ご遠慮いただきますこと、ご理解ください。豚汁のサービスも大変残念ではございますが中止とさせていただきます。



花ぜんセレモニー・エフ倶楽部会報誌

# 花だより

Vol. 16  
2021 / November  
令和3年11月発行

やさしさ一番! 真心こめてお手伝い  
花ぜんセレモニー  
川口市栄町2-1-22 ☎0120-36-4192



## 第14回人形供養祭

開催日 : 12月5日(日)  
受付時間 : 10:00~15:00  
参加費 : 無料  
会場 : f・リビング

※お人形はビニール袋に収めてお持ちください。



## NEWCOMER

### 新入社員のご紹介



営業部長  
はなき あきひこ  
花木 明彦

川口生まれの元気な社員が新たに加わりました!  
FP(ファイナンシャルプランナー)2級の資格をっておりますので、相続(保険・貯金)のアドバイスをさせていただきます。誠心誠意ご対応致します。

趣味 バスフィッシングや特撮フィギュア収集  
健康のためのウォーキング

ひとこと

目配り・気配り・心配りをそれぞれ心がけます。  
会員の皆様、何卒宜しくお願い致します。

- コロナ禍での葬儀の現状
- J:COM 取材
- 喪中ハガキが届きました。さあどうしよう…
- 第14回 人形供養祭

あなたの大切な方が、突然の悲しみに打ちひしがれ手を差し伸べて頂くなら、花ぜんセレモニーをご紹介します。  
悲しみに寄り添い、まごころ込めてお手伝いをさせていただきます。

葬儀事前相談承ります!

家族葬専用式場  
f・リビング  
随時見学できます

2月... 葬祭セミナー  
5月... 写真撮影会  
12月... 人形供養祭

0120-36-4192

交通のご案内  
京浜東北線「川口駅」  
東口より 徒歩 5分  
埼玉高速鉄道「川口元郷駅」  
2番出口より 徒歩 10分

やさしさ一番! 真心こめてお手伝い  
有限会社 花ぜんセレモニー  
川口市栄町2-1-22 TEL 048-255-8841  
http://hanazen-ceremony.co.jp/

秋も深まり、街路樹や公園の木々が美しく色付きはじまりました。

紅葉を代表する木といえは鮮やかに色付くもみじやカエデ。実はこのもみじとカエデは、どちらもカエデ属に属しており、植物学上区別はされていません。

そうは言ってもそれぞれの呼び名はあって、葉の切れ込みが深いものは〇〇モミジ、切れ込みが浅いものは〇〇カエデと名付けられています。

ちなみにカエデの名前の由来はカエルの手からきていて、言われてみれば確かにカエルの手によく似てますね。

紅葉狩りを楽しむ際には、少し葉の形の違いにも注目してみてくださいはいかがでしょうか。



# コロナ禍での葬儀の現状

お葬式の形は皆様に計報をお知らせする一般葬から、家族・ご親戚で送り出す家族葬、式を行わずに火葬だけ行う直葬と様々です。

近年は家族葬で行う方が徐々に増えてまいりました。

加えて昨今のコロナ禍でその傾向に拍車がかかり、家族のみで送り出す方が多くなってきたように感じます。

また、今まではお通夜・葬儀を行なっていたお寺様も、コロナ禍とい

うことで一日葬を推奨される所も出てきました。

そのような現状ですが、コロナ禍だから、という理由だけで簡素なお葬式を行うのには注意が必要です。

葬儀場は「社会生活を維持する上で必要な施設」として指定されており、お葬式に関わる外出は制限されず、通常通りの式を行うことが可能です。しかしながら、このような状況下でご親族やご友人・会社関連の方などに参列頂く一般的なお葬式を行うことには、ご不安を抱く方もいらっしゃると思います。

お付き合いの範囲が広い方が家族葬で葬儀を行ってしまうと、後日計報を知った方が自宅に来られる可能性があります。感染症対策と違って家族葬を選んで、後からご自宅に弔問に来られてしまうと、結果的に感染リスクを上げてしまうことになってしまいます。

できる限り、一般葬に近い形で式をしておいた方が良いケースが多くあります。

コロナだからとシンプルにし過ぎ

て別の苦勞を生まない為にも、リスクを踏まえた葬儀のあり方をこれまでの経験や最新の情報を基に私たちが適切に運営致します。

## コロナで亡くなられた方のお葬式

花ぜんセレモニーでは遺族の安全を重視し、二次感染を防ぐために、直送（火葬のみ）でのお手伝いとなります。

しかしながら、遺族の故人を思う気持ちや、お世話になった方々にもお別れの場を設けたいなどのお気持ちもあることと思いますので、火葬後に葬儀を行う（骨葬）、あるいは日にちを改めお別れ会を開催するなどご提案をさせて頂いております。

お困りの方がいらっしゃりましたら、お気軽にどうぞご連絡ください。

川口市在住の方が亡くなられた際には、めぐりの森火葬場でのご火葬となります。人数制限はありますが、炉前での立ち会い焼香・ご収骨が可能となりました。

めぐりの森は川口市の市営火葬場です。こちらの火葬場は赤山の自然との調和をテーマに、世界的に著名な建築家、伊東豊雄氏によって設計されました。



花ちゃん



川口市めぐりの森

## J:COM 取材

J:comさんの番組「魅つけて！川口・戸田」で、花ぜんセレモニーが紹介されました。

地元企業の取材ということで、社員の紹介から、仕事内容の事などをお話させていただきました。

番組は既に放送されてしまいましたが、後日、動画で配信される予定です。詳細が決まりましたら弊社ホームページにてご案内させていただきます。



## 喪中ハガキが届きました。さあどうしよう…

昨今、お葬式もコロナ禍の為、家族だけで誰にも知らせずに済ませるケースが多くなっており、喪中ハガキが届いて初めてご不幸を知る事も少なくありません。

人と人との付き合いの中で、このタイミングは蔑ろにせずに、届いた際にはお世話になった故人への弔意を遺族に伝えましょう。

では、どの様に弔意を表せばいいのか、幾つかの弔意の表し方をご紹介します。

- ・ 御進物用のお線香をお持ちする
- ・ お花を送る
- ・ 御霊前ではなく御佛前としてご自宅へお伺いする

その他、果物やお酒、好きだったものなどお持ちするのも宜しいかと思えます。お困りの際は花ぜんセレモニーへご連絡下さい。

